



宣伝会議賞 中高生部門 「中高生がもっと牛乳を飲みたくなるキャッチフレーズ」応募作品の 京急電鉄トレインジャック実施について

よつ葉乳業株式会社（代表取締役社長 有田 真）は、株式会社宣伝会議が主催する公募型広告賞「宣伝会議賞」の中高生部門に課題協賛し、「中高生がもっと牛乳を飲みたくなるアイデア」を募集しました。今回、春休み期間中の牛乳消費拡大を目的に、2023年3月5日（日）から26日（日）まで、応募のあった4,739作品の中から、選りすぐった6作品を京急電鉄車両へ掲載します。中高生が考えたフレッシュなキャッチフレーズを是非ご覧ください。

以下に概要をお知らせします。

記

1. トレインジャック概要

- (1) 掲載期間 2023年3月5日（日）～26日（日）22日間
 - (2) 掲載車両 京急イエローハッピートレイン(1000形、1編成（8両））
京急本線、京急空港線 他
- ※電車の運行は、京急電鉄のHPにてご案内しております。

2. 掲載作品





北海道のおいしさを、まっすぐ。

3. 掲載イメージ



課題 / 中高生がもっと牛乳を飲みたくなるキャッチコピー

給食がなくなると飲む機会が減ってしまう牛乳。
牛乳の消費量が減ると、酪農家の経営や日本の農業はどうなるでしょうか。
国産100%である牛乳を飲むことは、
日本の食料自給率を支えることにもつながっている。
そんな社会課題解決の視点で酪農のことをもっと考え、
もっと牛乳を飲みたくなるアイデアを考えてください。

応募数は4,739作品。
その中から選りすぐった力作6作品をご紹介します。

北海道酪農振興センター × 官伝会議賞



4. その他

この企画は当社が参画する「牛乳でスマイルプロジェクト」の一環として実施します。

※「牛乳でスマイルプロジェクト」とは、農林水産省と一般社団法人Jミルクが牛乳・乳製品の消費拡大を推進するプロジェクトで、共通ロゴマークの下、様々な企業・団体・自治体が参画し取り組んでいます。



以上